

■ 2) 説明 5 点

▼行事名

「子どもがつくるまちミニさくら」

▼団体名

任意団体「NPO子どものまち」

▼開催開始年、主な開催期間（例：2005年より3月の春休みの土日？日間 など）

2002年より（※）、主に春休み中の4日間

※＝第1回2002年は「（特非）佐倉おやこ劇場」、第2回2003年は実行委員会（市が共催）で、当団体の主催は2005～

▼参加人数（ユニーク数、延べ数、大人のユニーク数）

（ユニーク数1134人、延べ数1787人、大人のユニーク数60人余）

▼特徴（開催場所、主催者、他の「こどものまち」と比べて）

市内唯一の遊歩道型の商店街を会場にしている。現実のまちと重なることで、子どもたちに「まち」がリアルに感じられるほか、商店街の方との関わりを日常につなげて行ける可能性と地域の方たちに子どもたちの活躍をアピールできる良さがある。また、テント、電気、水道などの設営上のやりやすさがある。しかし、会場への入場制限ができないため、子どもについてくる大人への対応が難しい。

▼準備（体制、期間）

団体のコアメンバー（大人）が10名弱、サポーター会議へ参加するサポーターが他に30名ほど。2007では「子どものまち会議」が10月より始まった後、12月より「大人サポーター会議」を始動。2008に向けては、7月頃からの活動を計画中。（*他に、2006年度より年間を通して子どもの居場所を週4日開設中）